

# 平家の伝説 歴史が

## 四国中央市 切山 平家伝説と文化資源

愛媛県四国中央市金生町山田井の切山地区には平家伝説が残っており、源氏の攻撃を恐れた安徳天皇が逃げ隠れた地といわれている。そのため、切山には安徳天皇や、天皇を守護した五士にまつわる神社が多く残っている。毎年 10 月の第 1 日曜日に行われる秋祭りでは、棕櫚の葉で 2 本 1 組に縛った竹筒に入れた甘酒、握った赤飯を多くの神社、祠にお祭りする姿が見られ、これは何百年も前から行われてきた風習として現在まで残っている。これらの神社や伝統を守るために活動している団体が切山平家遺跡保存会や切山自治会である。何百年もの間、この風習が受け継がれてきたことは、切山地区を愛する人々の思いと努力のあらわれといえる。

えひめ瀬戸内LINKプロジェクト  
愛媛県立川之江高等学校 × 愛媛大学井口梓研究室 × 東予歴史文化協議会